

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和4年度分）

（宛先）岡崎市長

令和5年4月23日

団体名 おいでんネットワーク

代表者 三輪 晴美

構成員 15人（※令和5年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

すべての子どもが、幸せとなることを目的とする。

また、大人たちにとってもこの会が生き生きと或いは、ゆったりと過ごせる居場所となることを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	受益者※		活 動 内 容	効 果	分類 ※
		会員以外	会員			
4/12.26.5/10.24.6/14.28.7/12.26 8/9.9/13.27.10/11.25.11/8.22. 12/6.20.1/10.24.2/14.28.3/14.28 計18回	おいでん家	各回 平均 35人	各回 平均 15人	おいでん家 子ども食堂	子どもも大人も ほっこり過ごせるできる場 所になっている。	①
5/28.7/2.31.8/28.9/17.10/30. 11/27.12/11.1/29.3/4.19 計10回	よりなん	各回 平均 15人	各回 平均 10人	キッチン丸 こども食堂	実施場所の地域の居場所にな りつつある。	①
6/7.2/3 計2回	おいでん家	15人	4人	お茶会	コロナ禍でのご近所の方々と の交流の場となった。	① ③
4/15.5/13.6/10.7/16. 9/3.10/14.11/11.3/3	おいでん家	平均 2人	平均 9人	草取りと 掃除	活動環境整備ができるし、地 域の方々との交流もできた。	②
7/25.27.29.8/1.3.5.8.10	おいでん家	平均 15人	平均 5人	夏休み おいでん	宿題をするだけでなく、地 域の大人とも交流出来た。	①

新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（該当する場合□にレ点）

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類 ①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

③ 上記の評価をした理由をお書きください

会員、参加者、支援者の出入りはあるが、少しずつ増加してきているので、団体の活動が地域に認められていると思う。